

株式会社 グランディーズ

証券コード：3261 [www.grandes.jp](http://www.grandes.jp)

# 平成28年12月期 第2四半期 (4月-6月) 決算短信 補足資料

平成28年 8月10日

# 平成28年12月期 第2四半期（4月－6月）の業績

---

## 第 2 四 半 期 サ マ リ ー

売上高 706 百万円 (前年同期比 68.0%増)

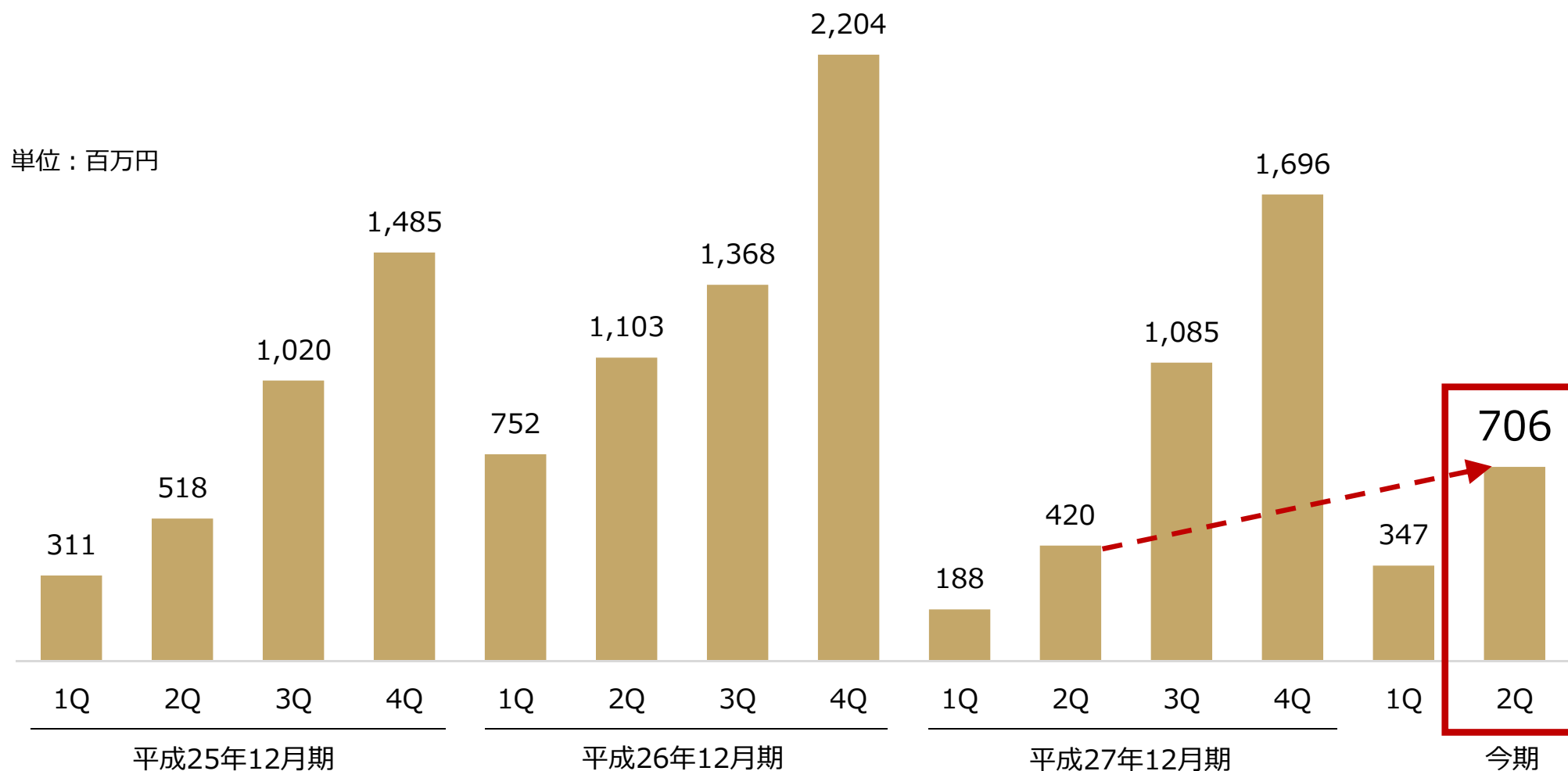
経常利益 106 百万円 (前年同期比 290.0%増)

## 通 期 業 績 見 通 し

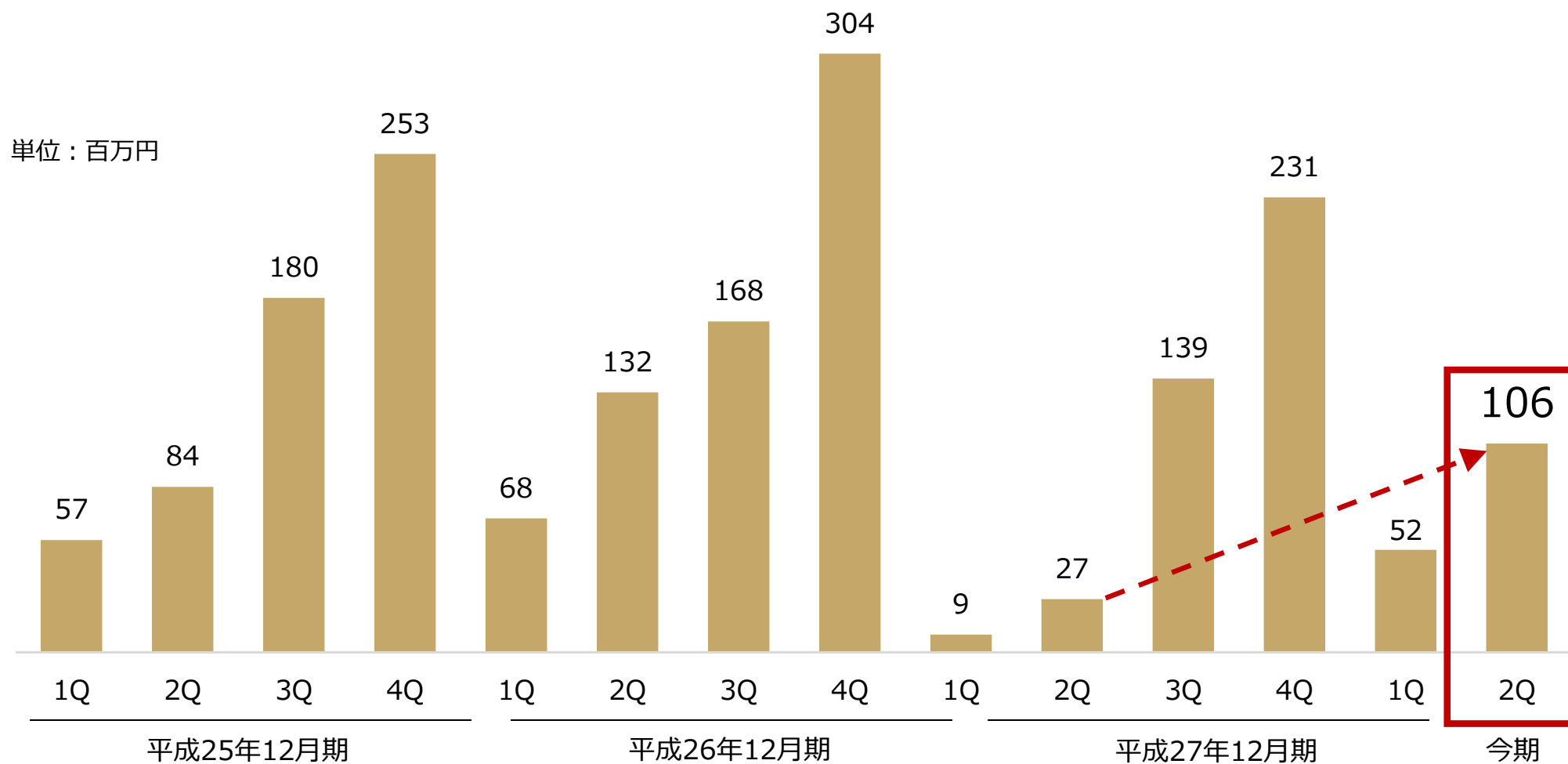
通期の業績につきましては、当初予想から変更はございません

～ 平成28年7月11日に第2四半期の業績を上方修正しております ～

## 前年同期比 約1.7倍以上の売上高増を達成



## 経常利益も堅調に推移



単位：百万円

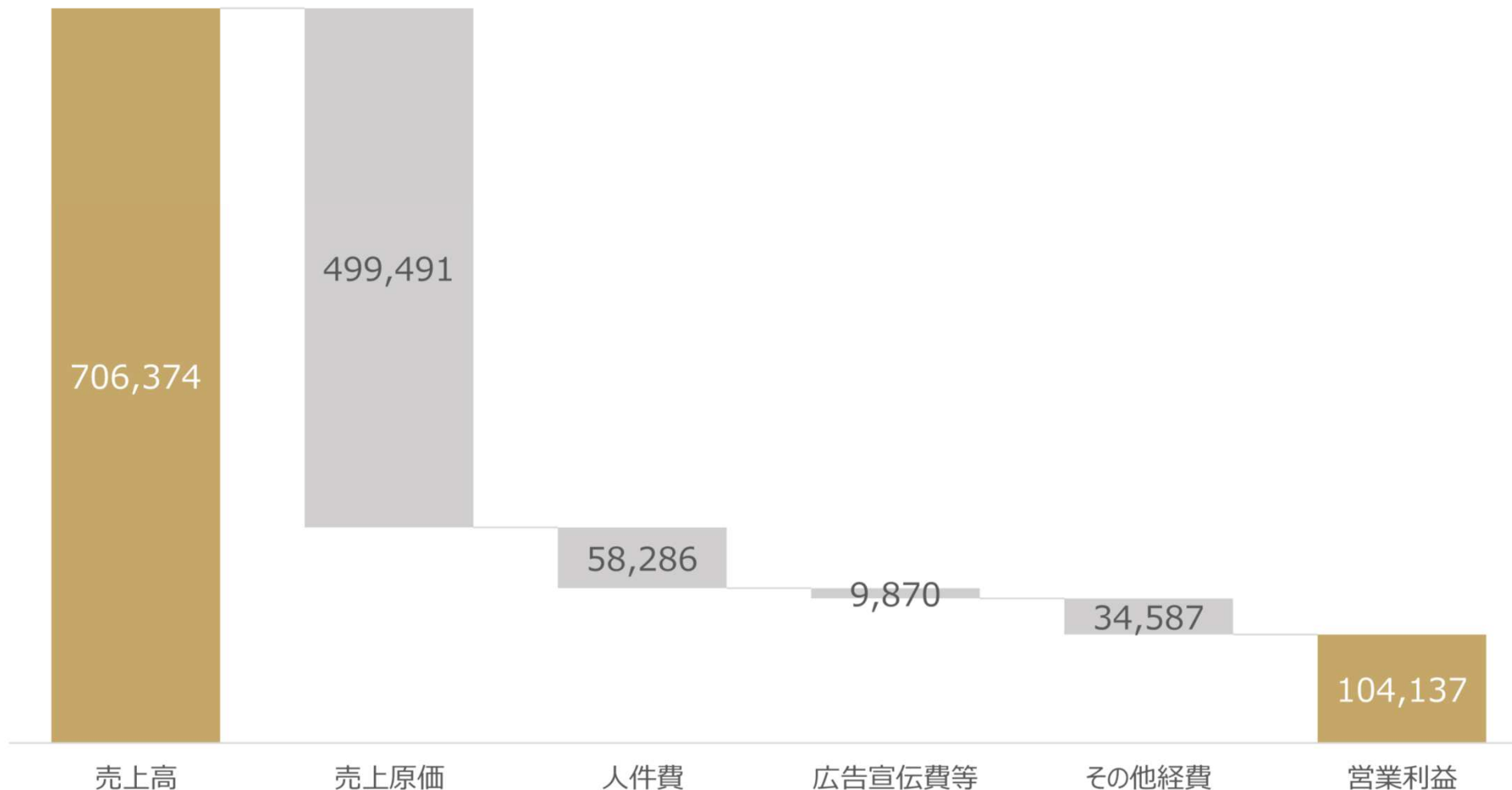
	平成27年 12月期 第2四半期	平成28年 12月期 第2四半期	前 年 同期比	対通期予想 進捗率	平成28年 12月期 通期予想
売 上 高	420	706	+ 68.0%	37.2%	1,900
売 上 総 利 益 (売上総利益率)	117 28.0%	206 29.3%	+ 76.1% +1.3ポイント		
販売費及び一般管理費	91	102	+ 11.9%		
営 業 利 益 (営業利益率)	25 6.1%	104 14.7%	+ 305.5% + 8.6ポイント	42.5%	245
経 常 利 益 (経常利益率)	27 6.5%	106 15.1%	+ 290.0% + 8.6ポイント	42.8%	250

コスト削減等により  
売上総利益率が上昇

コスト削減等により  
営業利益率も共に上昇

売上の増加だけでなく、用地費や建設費の抑制効果等により  
売上原価率は前年同期72%に対し、第2四半期は70%と収益性の改善を図りました

単位：千円



# 平成28年12月期 第2四半期B/S

単位：百万円

	平成27年 12月末	平成28年 6月末	前期末比 増 減
流 動 資 産	1,287	1,298	+ 11
現 預 金	847	791	△ 56
販 売 用 不 動 産	165	123	△ 41
仕 掛 販 売 用 不 動 産	145	363	+ 218
そ の 他	128	19	△ 108
固 定 資 産	19	23	+ 3
資 産 合 計	1,307	1,321	+ 14
流 動 負 債	176	138	△ 38
固 定 負 債	5	4	△ 1
負 債 合 計	182	142	△ 39
純 資 産 合 計	1,125	1,179	+ 54
(自己資本比率)	86.1%	89.2%	+ 3.1ポイント

第3四半期以降の売上へ  
つながる仕掛販売用不動産は  
順調に増加

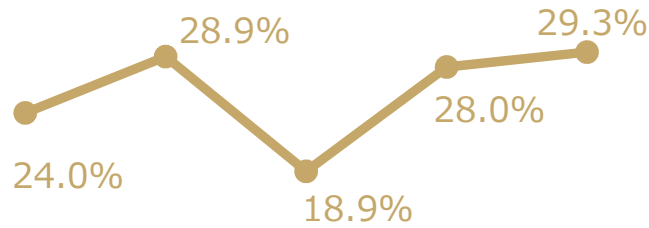
自己資本比率が3.1ポイント  
上昇し、9割近い数値に



# 財務比率の推移

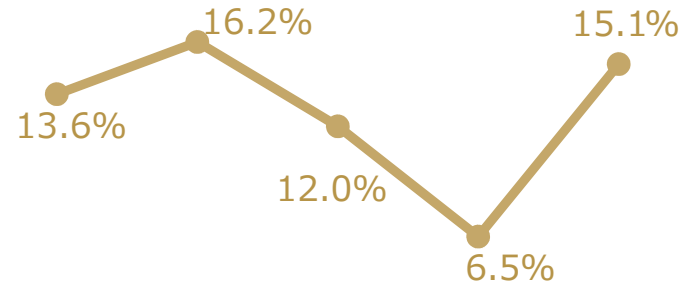
利益率等の向上だけでなく、財務の健全性指標の改善にも取り組んでいます

売上高総利益率



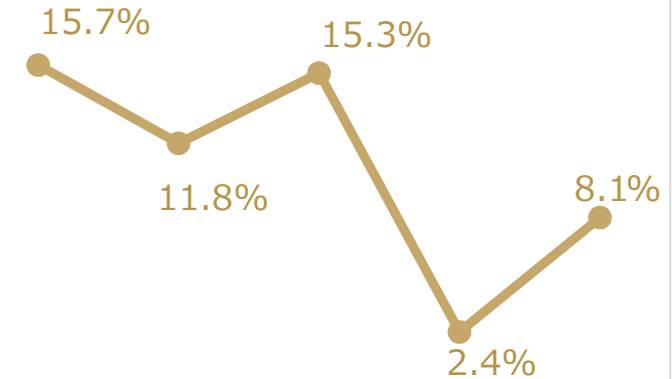
H24/6期 H25/6期 H26/6期 H27/6期 H28/6期

売上高経常利益率



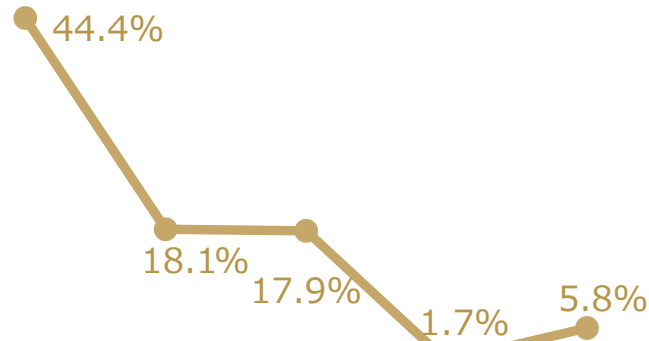
H24/6期 H25/6期 H26/6期 H27/6期 H28/6期

総資産経常利益率(ROA)



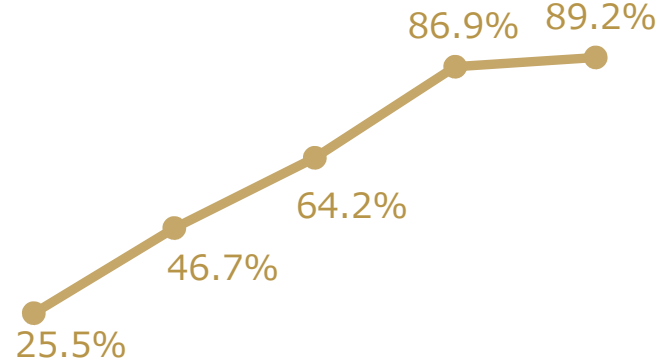
H24/6期 H25/6期 H26/6期 H27/6期 H28/6期

自己資本当期純利益率(ROE)



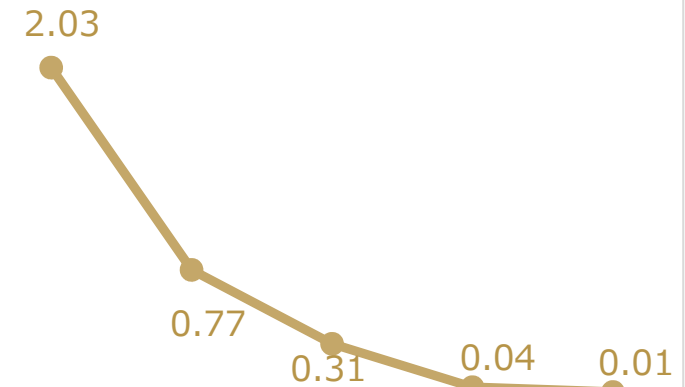
H24/6期 H25/6期 H26/6期 H27/6期 H28/6期

自己資本比率



H24/6期 H25/6期 H26/6期 H27/6期 H28/6期

D/E レシオ



H24/6期 H25/6期 H26/6期 H27/6期 H28/6期

D/Eレシオとは、負債が株主資本の何倍にあたるかを示す数値です。  
負債資本倍率とも呼ばれ、企業財務の健全性を図る指標の一つです。

# 事業の概況

---

自社ブランド物件として、個人の方に向けて建売住宅販売事業を、個人投資家富裕層向けにマンション販売事業を行っております。

## 建売住宅販売事業



FORLUX (フォレクス)

## マンション販売事業



RESCO (レスコ)

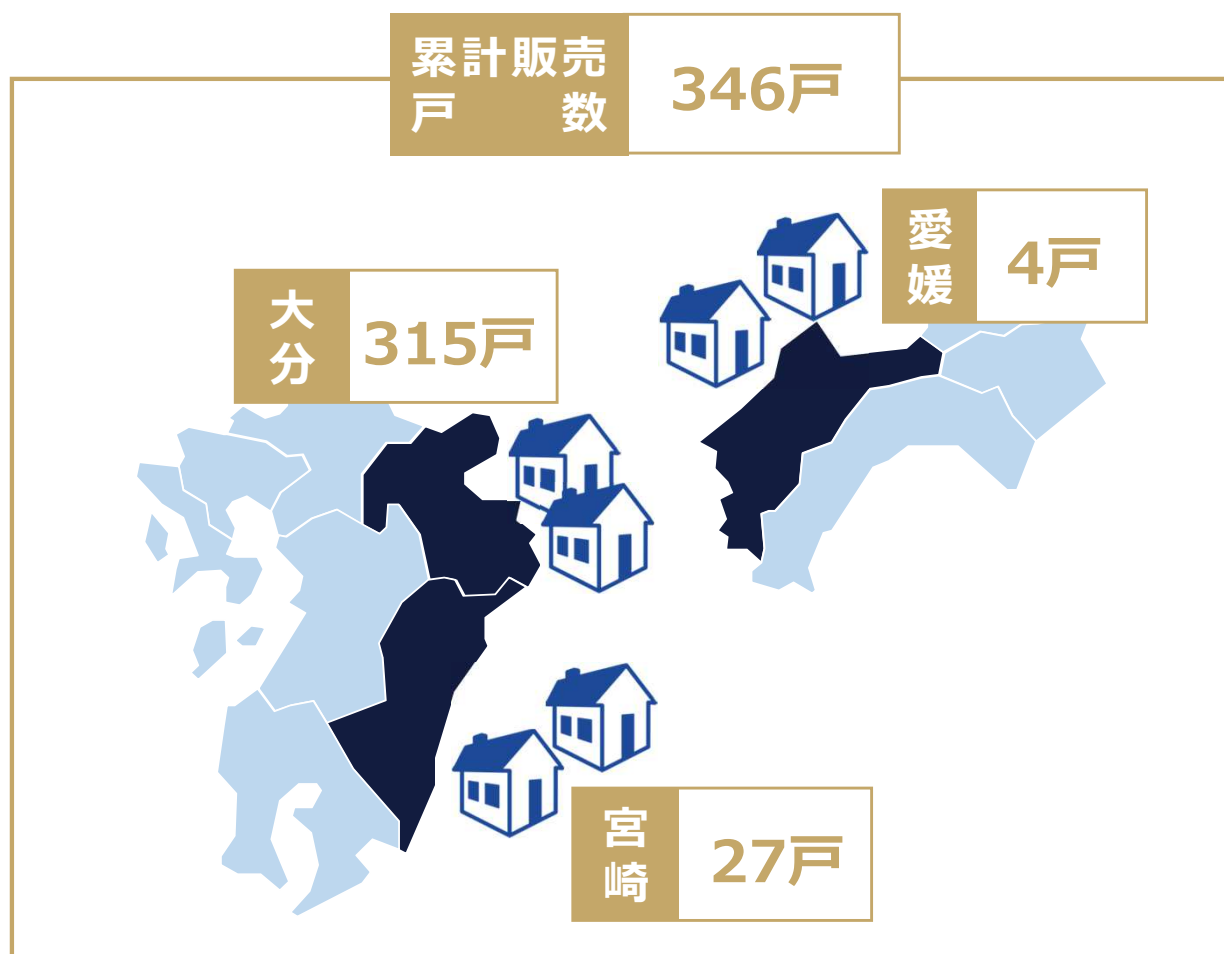


LUXIN (ラグジン)



ATTRESE (アテレーゼ)

" ほどよい価格 ほどよい住み心地 " を基本コンセプトにコンパクトな木造戸建住宅 FORLUX（フォルクス）を大分県、宮崎県、愛媛県（松山市）を中心に企画・開発

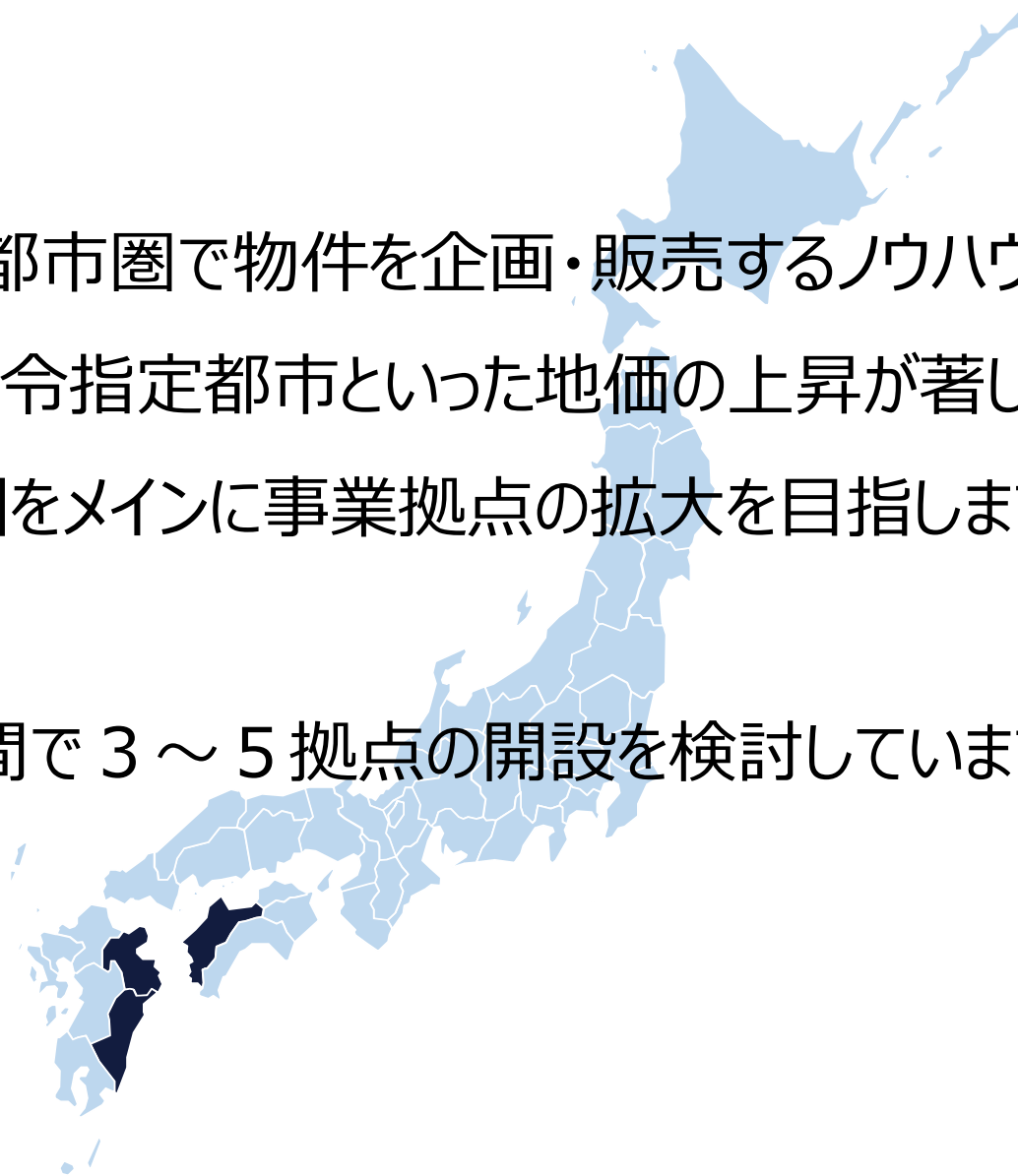


販売当初から第2四半期までに、大分315戸、宮崎27戸、愛媛4戸、計346戸の販売を達成しております。

大分本社だけでなく、宮崎営業所と、松山営業所の貢献により、堅調に推移しています。

主に地方都市圏で物件を企画・販売するノウハウを保有する当社は首都圏や政令指定都市といった地価の上昇が著しいエリアからは離れ地方都市圏をメインに事業拠点の拡大を目指します。

今後、3年間で3～5拠点の開設を検討しています。



本資料に記載されている将来の見通し等に関する記述は、現時点で当社が入手している情報や当社による一定の前提条件の下での計画、予測、分析等に基づいたものです。資料作成時点での判断ですが、その内容の完全性・正確性を会社として保証するものではありません。

本資料の記載数値は、金額については表示単位未満を切り捨て、率（パーセント、倍）については四捨五入して表示しています。また、差異や率（パーセント、倍）については実数に基づいて算定していますので、記載数値に基づく算定数値とは異なる場合があります。

— 本資料に関するお問い合わせ先 —

株式会社 グランディーズ 管理部

TEL 097-548-6700



**GRANDES**

株式会社 グランディーズ

証券コード : 3261 [www.grandes.jp](http://www.grandes.jp)